

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

WEB UIの概要.....	100
パソコンからのWEB UIの見かた.....	102
かんたん設定を行う.....	106
モバイルネットワークを設定する.....	109
インターネットWi-Fiの設定を行う.....	120
LAN Wi-Fi設定を行う.....	126
ルーターの設定を行う.....	139
システムの設定を行う.....	157
データ通信量を表示・設定する.....	162
お知らせを確認する.....	169
ソフトウェアの更新に関する設定を行う.....	175
モバイル機器から設定を行う.....	177

WEB UIの概要

本機に無線LANまたはmicroUSBケーブルで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。

本機の対応ブラウザは「[動作環境 \(対応OS\)](#)」を参照してください。

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン (Windows 8) を例にして説明します。

1

パソコンを起動し、本機と無線LANまたはUSB接続する

・パソコンとの無線LAN接続の方法は「[無線LANで接続する](#)」、USB接続の方法は「[microUSBケーブルで接続する \(Windows\)](#)」、「[microUSBケーブルで接続する \(Mac\)](#)」を参照してください。

2

ホーム画面で **端末情報**



 本機ディスプレイに、WEB UIのURLが表示されます。

3

パソコンのブラウザを起動し、本機のディスプレイに表示されたURL (http://web.setting) を、ブラウザのアドレスバーに入力



🚩 WEB UIのホーム画面が表示されます。

・必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

パソコンからのWEB UIの見かた

ホーム画面の見かた



項目	説明
1 メインメニュー ¹	メニューを切り替えます。
2 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報や受信レベルを表示します。
3 接続ボタン ¹	国内利用時： ネットワークへの自動接続が失敗した場合に、手でネットワークに接続します。 海外利用時： 国際ローミングの自動設定をオフにしていた場合に、手でネットワークに接続します。
4 お客さまサポート	ワイモバイルのホームページに接続し、GL10Pのサポートページを表示します。
5 取扱説明書	ワイモバイルのホームページに接続し、GL10Pの取扱説明書を表示します。
6 接続状態	受信データ通信量： ・接続してから現在までの受信データ通信量を表示します。 送信データ通信量： ・接続してから現在までの送信データ通信量を表示します。 通信時間： ・接続してから現在までの通信時間を表示します。 A： ・USIMカードに登録されているAの電話番号です。 B： ・USIMカードに登録されているBの電話番号です。 WAN IPアドレス： ・本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。 LAN Wi-Fiステータス： ・無線LAN機能がオンかオフかを表示します。 接続ユーザー数： ・現在、本機に接続されている無線LAN端末の数を表示します。
7 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
8 ログイン/ログアウト	WEB UIへのログイン/ログアウトを選択します。

1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

設定画面の見かた



項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報/設定画面が表示されます。
3 ソフトウェア更新通知	: 更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。
4 ネットワークの受信レベル	モバイルネットワーク <ul style="list-style-type: none"> ・ (強) ⇔ (弱) ⇔ (圏外) インターネットWi-Fi <ul style="list-style-type: none"> ・ (強) ⇔ (弱)
5 ネットワークの種類	モバイルネットワーク <ul style="list-style-type: none"> ・ 4G : 4G接続中 ・ LTE : LTE接続中 ・ 3G : 3G接続中 インターネットWi-Fi <ul style="list-style-type: none"> ・ : インターネットWi-Fi接続中 (ソフトバンクWi-Fiスポット含む)
6 インターネット接続状態表示	: インターネット接続中に表示されます。 : インターネット未接続のときに表示されます。
7 無線LAN状態表示	: 無線LANがオンのときに表示されます。 : 無線LANがオフのときに表示されます。
8 電池残量表示	(多い) ⇒ (少ない) (点滅) : 電池残量がほとんど残っていない (要充電)

パソコンからWEB UIにログインする

1

WEB UIホーム画面で **ログイン**

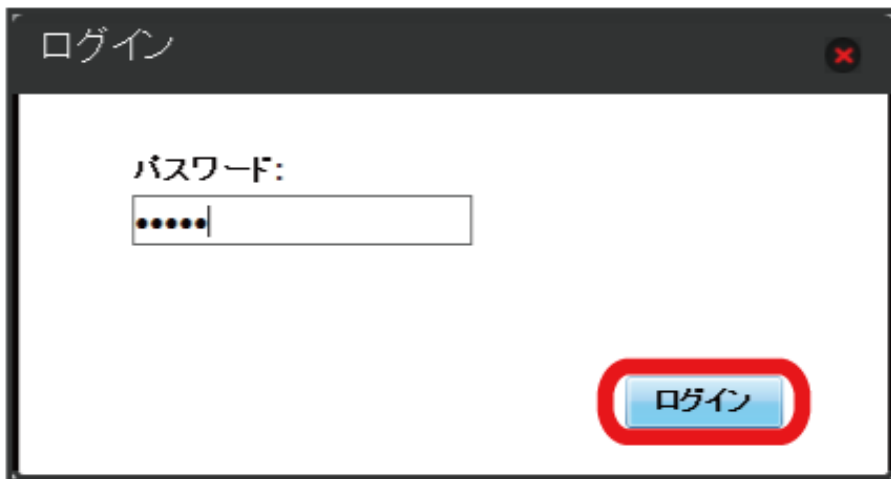


🚩 ログイン画面が表示されます。

・メインメニューの項目（ **設定** / **データ通信量** / **お知らせ** / **ソフトウェア更新** ）をクリックしてもログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 ➡ **ログイン**



🚩 画面右上の「ログイン」が「ログアウト」に変わり、ログインが完了します。メインメニューの項目（ **設定** / **データ通信量** / **お知らせ** / **ソフトウェア更新** ）をクリックしてログインした場合は、それぞれのページが表示されます。

・お買い上げ時のWEB UIのログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。
ログインパスワードを変更する方法は、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

WEB UIの操作に関するご注意

WEB UIへのログインについて

WEB UIのログインについては、以下の点に注意してください。

- ・本機のディスプレイを操作中は、WEB UIにログインできません。本機の電源ボタンを押してディスプレイを消灯させるか、または画面ロックの状態にしてから、WEB UIにログインしてください。
- ・WEB UIは、複数の機器で同時にログインできません。
- ・SSID BからはWEB UIに接続できません。
- ・約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

無線LAN接続中の設定変更について

無線LANで接続した端末から、WEB UIでインターネットWi-FiやLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

かんたん設定を行う

WEB UIのメインメニューで **設定** を選択すると、かんたん設定ウィザードが表示されます。かんたん設定では、本機のSSIDや認証方式、セキュリティキーなど、無線LAN端末との接続に必要な基本項目を設定できます。設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

かんたん設定を行う

ここで設定する項目は次の通りです。


項目	説明
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA-PSK」「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー1	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

・設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容 \(設定範囲/初期値\)](#)」を参照してください。

1

メインメニューで **設定**



 かんたん設定ウィザード画面が表示されます。

2

次へ

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

インターネットWi-Fi

LAN Wi-Fi

ルーター設定

システム

かんたん設定ウィザードへようこそ

ステップ1/4

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で他のボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

次へ

3

LAN Wi-Fi設定のSSIDとSSIDステルスについての説明を確認して 次へ

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

インターネットWi-Fi

LAN Wi-Fi

ルーター設定

システム

LAN Wi-Fi設定

ステップ2/4

SSID: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス

オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなりますが、接続する場合SSIDの入力が必要になります。

オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

戻る 次へ

4

LAN Wi-Fi設定が完了したら 次へ

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

インターネットWi-Fi

LAN Wi-Fi

ルーター設定

システム

LAN Wi-Fi設定

ステップ3/4

SSID A

SSID: EMOBILE-GL10P-XXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー: *****

SSIDステルス: オフ

戻る 次へ

設定内容を確認し、 **完了**



SSIDや認証方式、セキュリティキーなどの設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

モバイルネットワークを設定する

モバイルネットワークの検索モードを変更し、手動でネットワークを設定できます。

・日本国内では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2


ネットワーク検索のモードで **手動** → **検索**



3

利用するネットワークを選択 → **適用**



 モバイルネットワークが設定されます。

国際ローミングを設定する

海外においては3Gネットワークへのローミングが可能になります。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2

国際ローミングの設定を変更 → **適用**



🚩 国際ローミングの設定が変更されます。

・国際ローミング中はモバイルネットワークを手動で設定できます。詳しくは、「[モバイルネットワークを設定する](#)」を参照してください。

プロフィールを作成する

次の項目を設定してプロフィールを作成します。

項目	説明
プロフィール名	プロフィール名を入力します。
APN	APNを入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
認証方式	認証方式を選択します。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



2

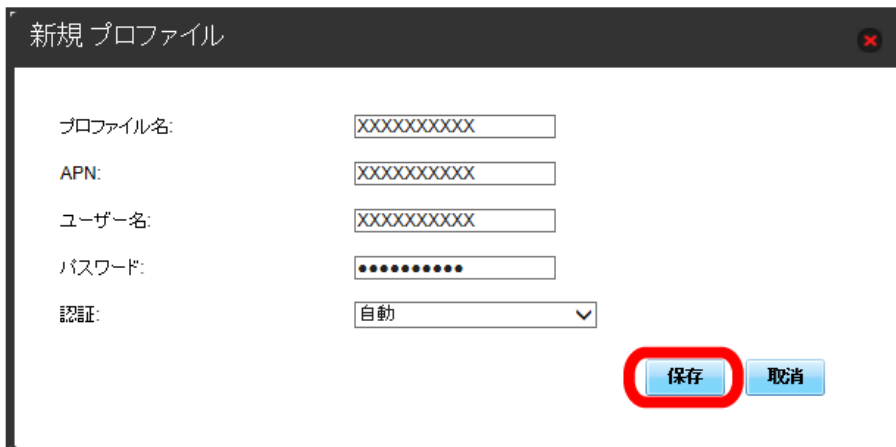
新規プロフィール



各種機能を設定する (WEB UIを使用する)

3

各項目を設定 → 保存



新規 プロファイル

プロフィール名: XXXXXXXXXXXX

APN: XXXXXXXXXXXX

ユーザー名: XXXXXXXXXXXX

パスワード: ●●●●●●●●

認証: 自動

保存 取消

作成したプロファイルがプロフィール名に表示されます。

プロフィールを編集する

すでに登録されているプロフィールを編集できます。

お買い上げ時に設定されている初期プロフィールおよび現在接続に使用中のプロフィールは編集できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



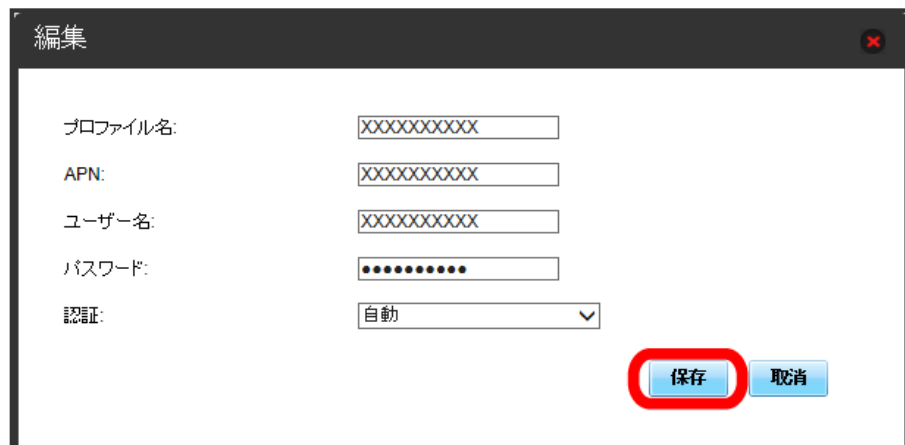
2


プロフィール名を選択 → **編集**



3

各項目を入力 → **保存**



 編集した内容が表示されます。

プロフィールを削除する

作成済みのプロフィールを削除します。
お買い上げ時に登録されているプロフィールは削除できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



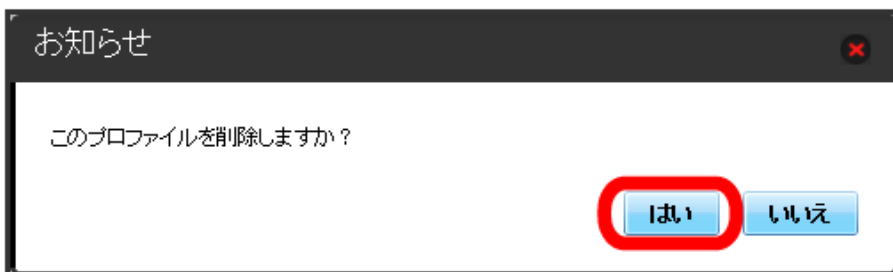
2


プロフィール名を選択 → **削除**



3

はい



 プロファイルが削除されます。

PINコードについて

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。

- ・PIN認証をオンに設定すると、電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
- ・PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード (PUKコード) が必要になります。PINロック解除コード (PUKコード) については、[お問い合わせ先](#)までお問い合わせください。またPINロック解除コード (PUKコード) を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。

お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **オン** → PINコードを入力 → **適用**



 電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードの入力が必要になります。

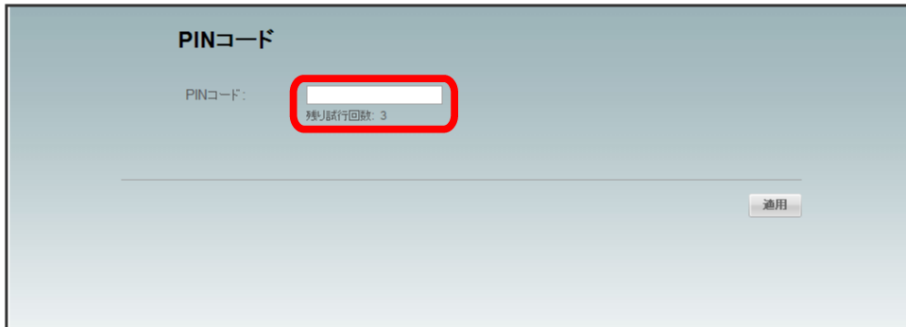
PIN認証を行う (WEB UIから)

1

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://web.setting」と入力する

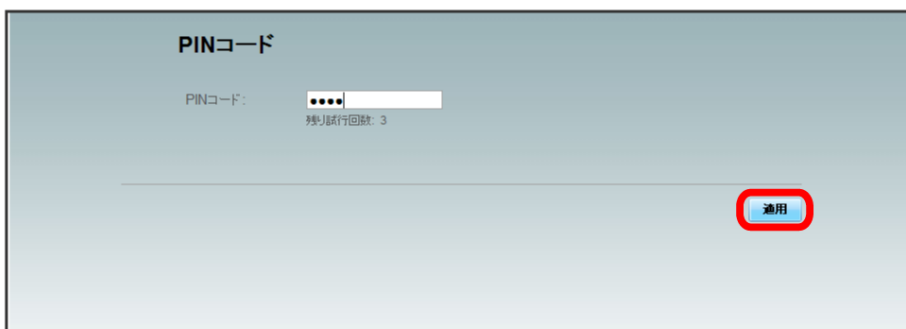
2

4~8桁のPINコードを入力



3

適用



🚩 正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PIN認証を行う（本体から）

1

ディスプレイを上下のどちらかにスライドしてロックを解除



2

4～8桁のPINコードを入力 → OK



正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PINコードを変更する

設定したPINコードは変更できます。PINコードは、PIN認証がオンに設定されているときに変更できます。

1


メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **変更** → 各項目を設定 → **適用**



 PINが変更されます。

・PINコードの値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）](#)」を参照してください。

PIN認証を解除する

PIN認証をオフにします。

1


メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **オフ** → PINコードを入力 → **適用**



 PIN認証が解除されます。

! 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

インターネットWi-Fiの設定を行う

本機は、自宅や会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを、「インターネットWi-Fi」と呼びます。

インターネットWi-Fi機能とマルチSSID機能（SSID B）を同時に使用することはできません。

インターネットWi-Fiを設定する

インターネットWi-Fiをオンにすると、自宅や会社の無線LANルーターや公衆無線LANサービスを利用してWi-Fiでインターネット接続できます。

・インターネットWi-Fi機能をオンにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

メニューリストで **インターネットWi-Fi** → **インターネットWi-Fi**



2

「インターネットWi-Fi」を **オン** → 接続するアクセスポイントの **接続**




・ **スキャン** をクリックすると、周囲にあるインターネットWi-Fiのアクセスポイントを再検索します。

・ マルチSSID機能（SSID B）がオンの状態で「インターネットWi-Fi」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をタップすると、マルチSSID機能が自動的にオフになります。

3

セキュリティキーを入力 → [接続](#)

 選択したアクセスポイントに接続され、選択したアクセスポイントのSSIDの下に「接続済」と表示されます。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-Fiスポットをオンにすると、ソフトバンクWi-Fiスポットのサービスエリアに入ったときに自動で接続されます。

- ・ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、USIMカードに記載された番号の下4桁です。

1

メニューリストで **インターネットWi-Fi** → **インターネットWi-Fi**



2

「インターネットWi-Fi」の **オン** を確認 → 「ソフトバンクWi-Fiスポット」を **オン**



- ・マルチSSID機能 (SSID B) がオンの状態で「インターネットWi-Fi」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をタップすると、マルチSSID機能が自動的にオフになります。

3

ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードを入力



保存

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
インターネットWi-Fi
優先度管理
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム

インターネットWi-Fi

インターネットWi-Fi オン オフ
インターネットWi-Fiご利用時はSSID Bを使用することはできません。

ソフトバンクWi-Fiスポット オン オフ
本サービスはインターネットWi-Fiがオンでないご使用できません。

パスワード:

パスワードを表示

保存

🏠 ソフトバンクWi-Fiスポット設定が完了します。

接続先の優先度を設定する



接続先に優先順位を設定し、優先的に接続するアクセスポイントを指定できます。

1

メニューリストで **インターネットWi-Fi** → **優先度管理**



2

優先度を変更したい接続先の  /  をクリック



・アイコンをクリックするたびに接続先の位置が上下に移動します。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォン、ゲーム機などと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と呼びます。LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機のインターネットWi-Fi機能を使って、インターネットにアクセスできます。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)

SSID Aについて無線LANの基本的な設定を行います。
ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
端末にSSIDとセキュリティキーを表示	チェックをすると、本体のタッチメニューの「SSID」をタップしたときに、SSIDとセキュリティキーを表示します。
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA-PSK」「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーセパレーター	SSID Aに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

・SSIDやセキュリティキーなどで有効な設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容 \(設定範囲/初期値\)](#)」を参照してください。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **基本設定**



各項目を設定 → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
ルーター設定
システム

基本設定

暗号化方式がWEPまたはTKIPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。

暗号化方式がWEPまたはTKIPに設定されている場合、802.11nモードで動作している無線LAN端末は本端末にアクセスできない可能性があります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するには無線LAN端末の設定変更が必要になります。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーレベーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

オン オフ [SSID BからはWEB UIに接続できません。](#)

セキュリティキーを表示

 SSID AのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

マルチSSID機能をオンにする (SSID B)

SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

- ・ SSID Bを利用するには、インターネットWi-Fi機能をオフにする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
- ・ SSID BはWPA/WPA2の暗号化方式には対応していません。
- ・ マルチSSID機能をオンにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
ブライバシーセパレーター	SSID Bに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

- ・ SSIDやセキュリティキーなどで有効な設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容 \(設定範囲/初期値\)](#)」を参照してください。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **基本設定**



「SSID B」を **オン**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
 モバイルネットワーク設定
 インターネットWi-Fi
 LAN Wi-Fi
基本設定
 詳細設定
 MACアドレスフィルタリング
 DHCP
 ルーター設定
 システム

基本設定

暗号化方式がWEPまたはTKIPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。

暗号化方式がWEPまたはTKIPに設定されている場合、802.11nモードで動作している無線LAN端末は本端末にアクセスできない可能性があります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するには無線LAN端末の設定変更が必要になります。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID: EMOBILE-GL10P-XXXX
 認証方式: WPA/WPA2-PSK
 暗号化方式: AES+TKIP
 WPAセキュリティキー: ●●●●●●
 プライバシーレター: オフ
 SSIDステルス: オン オフ

SSID B

オン オフ SSID BからはWEB UIに接続できません。

SSID: EMOBILE-GL10P-XXXX-w
 認証方式: Open
 暗号化方式: WEP
 WEPキー1: ●●●●
 WEPキー2: ●●●●
 WEPキー3: ●●●●
 WEPキー4: ●●●●
 デフォルトキー: WEPキー1
 プライバシーレター: オフ
 SSIDステルス: オン オフ

セキュリティキーを表示

適用

インターネットWi-Fi機能がオンの状態で「SSID B」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。**はい** をタップすると、インターネットWi-Fi機能が自動的にオフになります。

各項目を設定 → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
ルーター設定
システム

基本設定

暗号化方式がWEPまたはTKIPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。

暗号化方式がWEPまたはTKIPに設定されている場合、802.11nモードで動作している無線LAN端末は本端末にアクセスできない可能性があります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するには無線LAN端末の設定変更が必要になります。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID: EMOBILE-GL10P-XXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー: ●●●●●●

プライバシーレター: オフ

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

オン オフ SSID 助ろはWEB UIに接続できません。

SSID: EMOBILE-GL10P-XXXX-w

認証方式: Open

暗号化方式: WEP

WEPキー1: ●●●●

WEPキー2: ●●●●

WEPキー3: ●●●●

WEPキー4: ●●●●

デフォルトキー: WEPキー1

プライバシーレター: オフ

SSIDステルス: オン オフ

セキュリティキーを表示

適用

SSID BのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの詳細設定を行う

ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
国	無線LANを使用する国名を設定します。
チャンネル	無線LANのチャンネルを設定します。インターネットWi-Fi機能がオンのときは自動のみ選択できません。
通信規格	無線LANの通信規格を設定します。
SSID間通信	SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。この設定項目は、マルチSSID機能（SSID B）をオンにしているときにのみ表示されます。
スリープ設定	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にオフにするかどうかを設定します（充電時を除く）。
無線LAN機能をオフにするまでの時間（分）	スリープ設定が「オン」のときに、無線LAN機能を自動的にオフにするまでの時間を設定します。
圏外時Wi-Fi自動切断	本機がネットワークの圏外になったとき、無線LAN端末との通信を自動的に切断するかどうかを設定します。
周波数幅	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。 20MHzの帯域で通信するか、20MHzまたは40MHzの帯域で通信するかを選択します。

・設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）](#)」を参照してください。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **詳細設定**



各項目を設定 → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
ルーター設定
システム

詳細設定

海外でWi-Fiをご利用される場合はその国の法律に基づいた設定変更が必要となります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するには無線LAN端末の設定変更が必要になります。

国:

チャンネル: インターネットWi-Fi有効時は、チャンネル設定は自動のみとなります。

通信規格: Wi-Fiの通信規格を設定します。IEEE802.11bのみ対応の無線LAN端末を接続する場合は、b/g/nに設定してください。b/g/nに設定すると、インターネットWi-Fiで5GHzのアクセスポイントは利用できません。

SSID間通信: SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信の有効/無効を設定します。

スリープ設定: (充電時を除く)

無線LAN機能をオフにするまでの時間(分):

圏外時Wi-Fi自動切断:

周波数幅:

適用

LAN Wi-Fi詳細設定が設定されます。

MACアドレスフィルタリングを設定する

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可/禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。

- ・マルチSSID機能 (SSID B) をオンにしている場合は、SSID BでもMACアドレスフィルタリングの設定ができます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **MACアドレスフィルタリング**



2

「MACアドレスフィルタリング」で **許可** / **拒否** → **MACアドレスを入力** → **適用**



- ・入力したMACアドレスを削除、編集した場合も同様に **適用** をクリックしてください。



🚩 MACアドレスフィルタリングが設定されます。

MACアドレスフィルタリングを解除する

登録したMACアドレスが消去され、MACアドレスフィルタリングが解除されます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **MACアドレスフィルタリング**



2

「MACアドレスフィルタリング」で **オフ** → **適用**



3

はい



🚩 MACアドレスフィルタリングが解除されます。

DHCPを設定する

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバー	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。
DHCPリース時間 (秒)	IPアドレスのリース時間を設定します。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容 (設定範囲/初期値)」を参照してください。

1

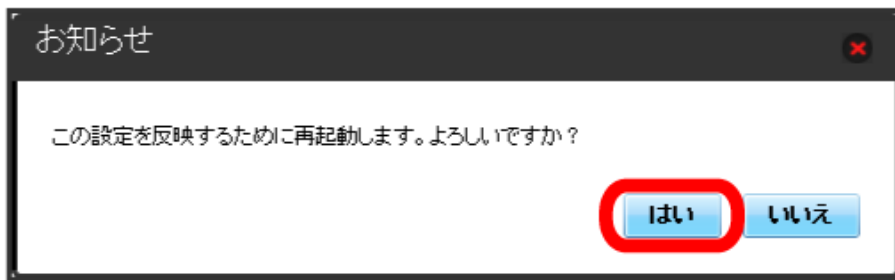
メニューリストで LAN Wi-Fi → DHCP




2

各項目を設定 → 適用





 本機が再起動されると、DHCPが設定されます。

LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

ルーターの設定を行う

ファイアウォールやIPアドレスのフィルタリングなど、本機のルーター機能の設定を行います。

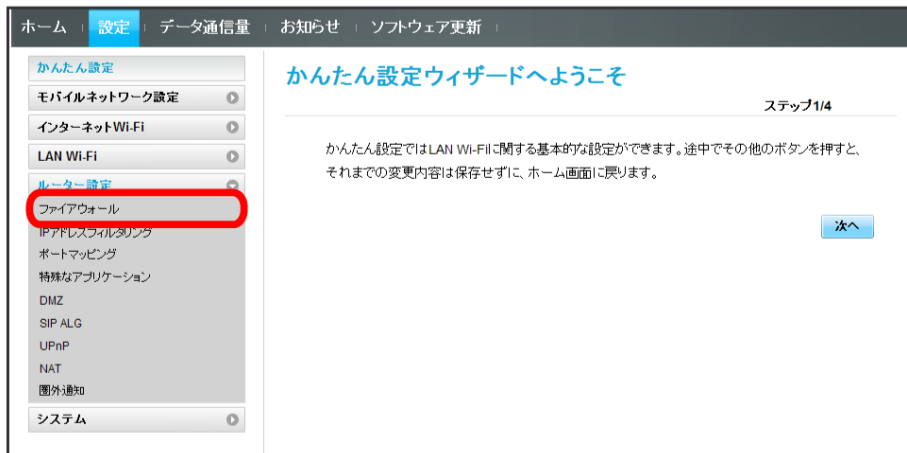
ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
ファイアウォール	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
WAN側ポートping応答	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ファイアウォール**



2

各項目を設定 → **適用**



 設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
LAN IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
WAN IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
WANポート	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

1

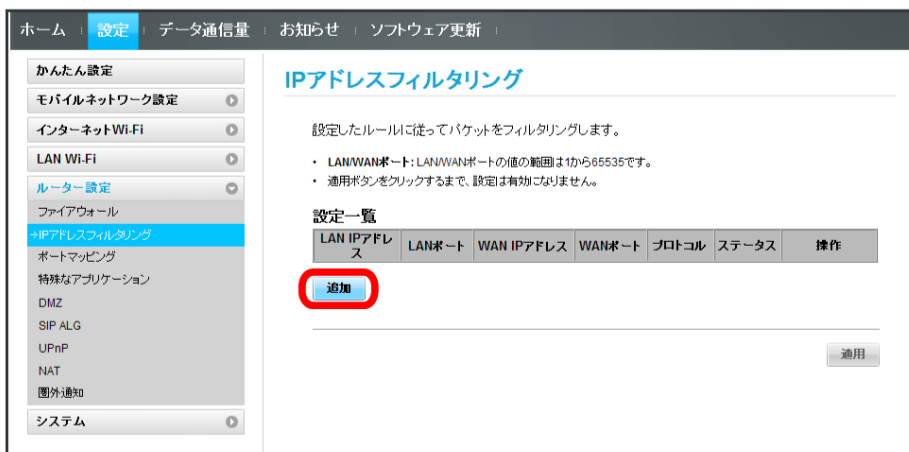
メニューリストで **ルーター設定** → **IPアドレスフィルタリング**



・ファイアウォール設定のIPアドレスフィルタリングを有効にすることを促すメッセージが表示された場合は、「**ファイアウォールを設定する**」を参照し、ファイアウォールでIPアドレスフィルタリングをオンにしてから操作してください。

2

追加



3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
192.168.0.0/24	1	192.168.0.0/24	1	TCP/UDP	オフ	OK 設定

追加

適用

- ステータスを **オン** にすると、設定したIPアドレスがフィルタリングされ、接続が拒否されます。
- ステータスを **オフ** にすると、設定したIPアドレスはフィルタリングされず、接続が許可されます。フィルタリングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
192.168.0.0/24	1	192.168.0.0/24	1	TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

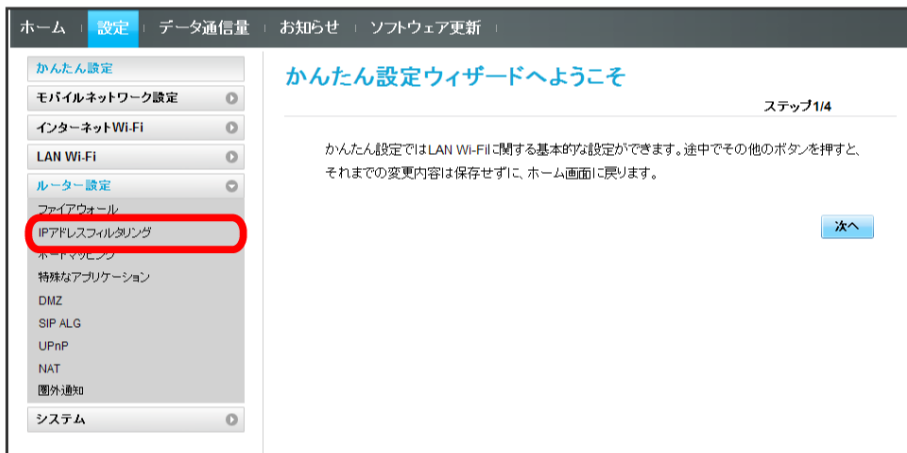
設定を保存しますか?

はい

🚩 設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **IPアドレスフィルタリング**

2

削除



3

はい



適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム


IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
<input type="button" value="追加"/>						

 削除されます。

ポートマッピングを設定する

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバーを設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
名前	仮想サーバーの名前を設定します。
WANポート	送信元ポート番号を設定します。
LAN IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

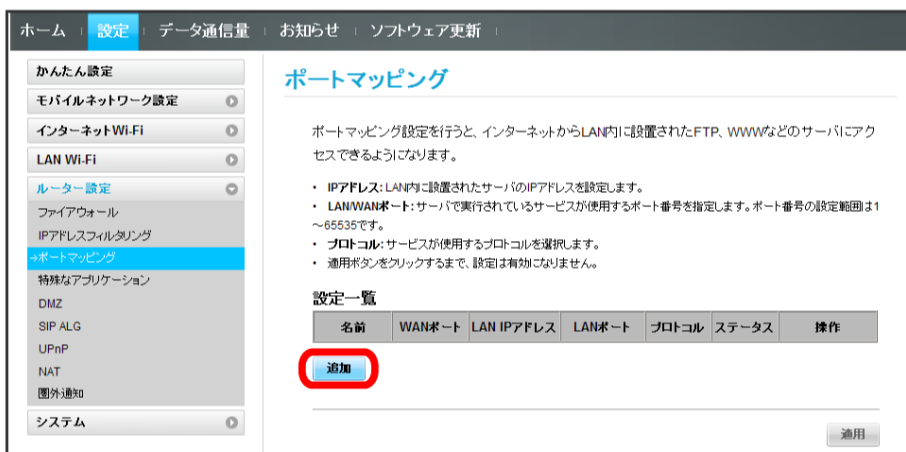
1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**



2

追加



3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- IPアドレス: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- プロトコル: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
XXXX				TCP/UDP	オン	OK 応答

追加

適用

- ステータスを **オン** にすると、ポートのマッピングが有効になります。
- ステータスを **オフ** にすると、ポートのマッピングが無効になります。マッピングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- IPアドレス: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- プロトコル: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
XXXX				TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

はい

- ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**



2

削除



3

はい



削除されます。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
追加						

適用


5

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

はい

 削除が適用されます。

特殊なアプリケーションを設定する

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
名前	名前を設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
起動ポート	制御データ用のポート番号を設定します。
起動プロトコル	制御データ用のプロトコルを選択します。
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。
オープンポート	データ転送用のポート番号を設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

- ・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。
- ・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

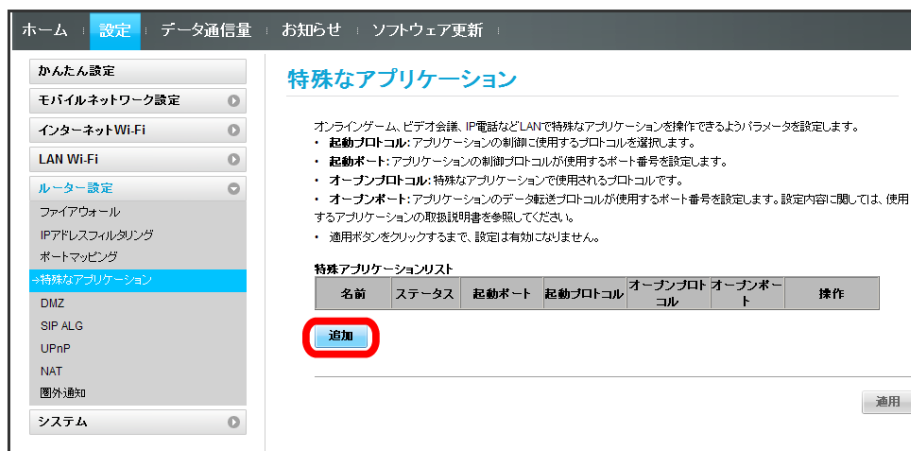
1

メニューリストで **ルーター設定** → **特殊なアプリケーション**



2

追加



3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
→特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- ・ **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- ・ **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- ・ **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- ・ **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- ・ 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
XXXX	オフ	<input type="checkbox"/>	TCP/UDP	TCP/UDP	<input type="checkbox"/>	OK 取消

追加

適用

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
→特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- ・ **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- ・ **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- ・ **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- ・ **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- ・ 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
XXXX	オフ	<input type="checkbox"/>	TCP/UDP	TCP/UDP	<input type="checkbox"/>	編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか？

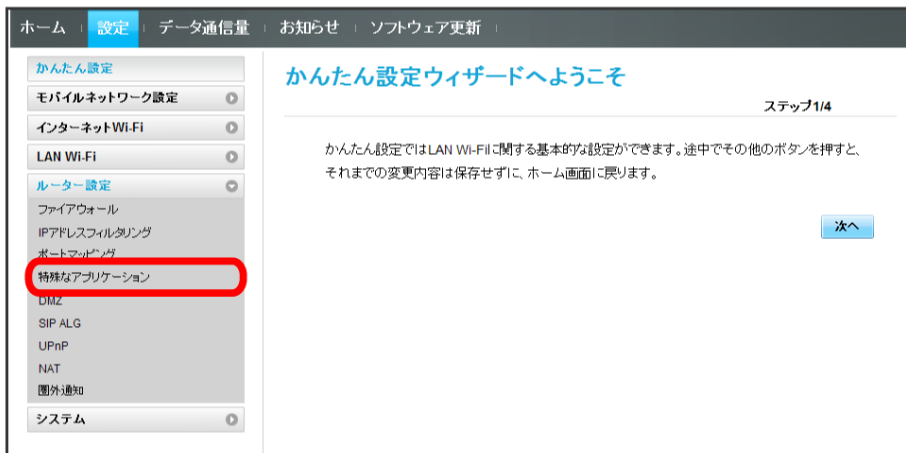
はい

設定されます。

特殊なアプリケーションを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **特殊なアプリケーション**



2

削除



3

はい



削除されます。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
→特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- ・ **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- ・ **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- ・ **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- ・ **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- ・ 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
追加						

適用


5

はい

お知らせ

設定を保存しますか？

はい

 削除が適用されます。

DMZを設定する

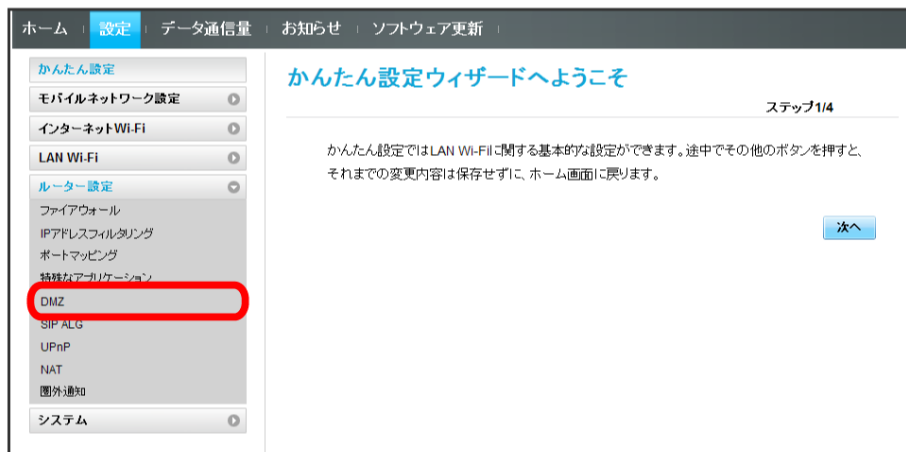
LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
DMZ	DMZホストを設定するかどうかを選択します。
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **DMZ**



2

各項目を設定 → **適用**



🚩 設定されます。

SIP ALGを設定する

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
SIP ALG ¹	SIP ALG機能をオンにするかどうかを選択します。
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。

1 SIP ALGは、本機と接続した端末でSIPアプリケーション（例：X-Lite、Yate、Sipdroid等）を利用する際に必要となります。SIPアプリケーションで正常に通話ができない場合は、「SIP ALG」のチェックを外す [→](#) [適用](#) [→](#) 「SIP ALG」のチェックを付ける [→](#) [適用](#) を実行後、SIPアプリケーションを再起動してください。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで [ルーター設定](#) [→](#) [SIP ALG](#)



2

各項目を設定 [→](#) [適用](#)



設定されます。

UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージングソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
UPnP	UPnPを利用するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **UPnP**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

インターネットWi-Fi

LAN Wi-Fi

ルーター設定

ファイアウォール

IPアドレスフィルタリング

ポートマッピング

特殊なアプリケーション

DMZ

SIP ALG

UPnP

NAT

圏外通知

システム

かんたん設定ウィザードへようこそ

ステップ14

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で他のボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

次へ

2

オン / オフ → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

インターネットWi-Fi

LAN Wi-Fi

ルーター設定

ファイアウォール

IPアドレスフィルタリング

ポートマッピング

特殊なアプリケーション

DMZ

SIP ALG

→ **UPnP**

NAT

圏外通知

システム

UPnP

ユニバーサルプラグアンドプレイ (UPnP)を使用することにより、対応アプリケーションで複雑な設定をすることなく音声通話などのアプリケーションを利用できます。

UPnP: オン オフ

適用

🚩 設定されます。

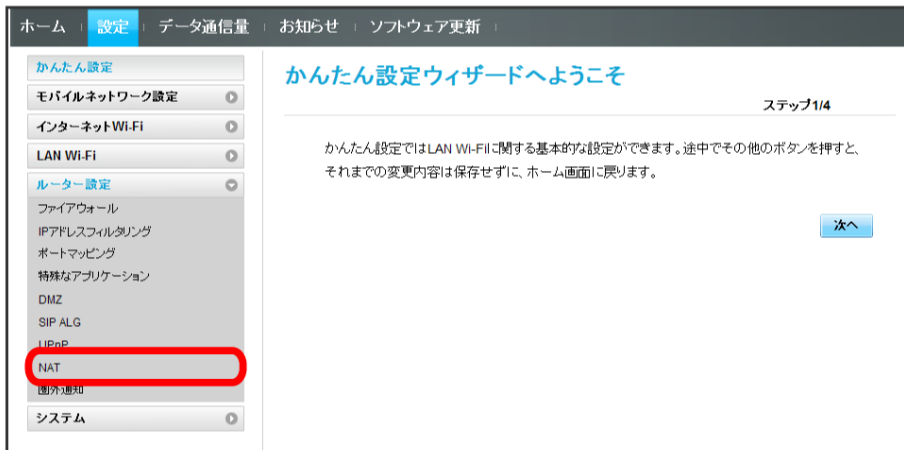
NATを設定する

LAN内で利用しているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換して、インターネット接続することができます。ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
Cone	提供されるセキュリティは低いが、アプリケーションの正常な動作を実現することが可能となります。ゲーム機器のアプリをはじめ、お客様のアプリとの互換性が高くなります。
Symmetric	よりセキュリティ要件の高いゲートウェイで展開されます。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **NAT**



2

Cone / **Symmetric** → **適用**



🚩 設定されます。

圏外通知を設定する

インターネット接続圏外になったとき、Webブラウザに圏外であることを通知するかどうかを設定します。

- ・「オン」にすると、パソコンやスマートフォンのブラウザの画面にインターネット接続圏外でページの表示ができない旨が表示されます。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **圏外通知**



2

オン / **オフ** → **適用**



 設定されます。

システムの設定を行う

本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。
また、本機の初期化や再起動を実行できます。

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

1

メニューリストで **システム** → **端末情報**



以下の端末情報が確認できます。

項目	説明
機種名	本機の機種名 (GL10P) です。
A	USIMカードに登録されているAの電話番号です。
B	USIMカードに登録されているBの電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。
IMEI	本機の製造番号です。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

1

メニューリストで **システム** → **ログインパスワード変更**



2

現在のパスワードを入力



3

新しいパスワードを入力



4

新しいパスワードを再入力

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム
端末情報
→ログインパスワード変更
オールリセット
再起動

ログインパスワード変更

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの確認:

適用

5

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム
端末情報
→ログインパスワード変更
オールリセット
再起動

ログインパスワード変更

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの確認:

適用

新しいパスワードが設定され、WEB UIホーム画面に戻ります。

- ・ログインパスワードで有効な設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ・USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
- ・本機のリセットボタンからもリセットすることができます。「[本体について](#)」のリセットボタンについての説明を参照してください。

1

メニューリストで **システム** → **オールリセット**



2


オールリセット



3

はい



 本機がリセットされ、再起動しお買い上げ時の状態に戻ります。

本機を再起動する

本機を再起動します。

1

メニューリストで **システム** → **再起動**



2

再起動



3

はい



本機が再起動されます。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、モバイルネットワークのデータ通信量を本機ディスプレイに表示するかどうかの設定や、データ通信量の最大通信量と通信量をリセットする日の設定ができます。

表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。インターネットWi-Fiを利用した際のデータ通信量は含まれません。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量を表示します。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

データ通信量を確認する



ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。

- ・「データ通信量設定」の最大通信量で設定したデータ通信量に対する現在までのデータ通信量がバーで表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。

データ通信量をホーム画面に表示する

1

メインメニューで **データ通信量**



2

オン をチェック





ホーム画面の (データ通信量アイコン) が (バー表示アイコン) に変わり、ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されるようになります。

(バー表示アイコン) に表示されるデータ通信量は、3桁までの数字で表示され、表示桁未満の数値は切り捨てて表示されます。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、アイコン表示などで通知します。

- ・ 最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、データ通信量のバーが赤色に変わります。本機のホーム画面にデータ通信量を表示する設定にしている場合、（バー表示アイコン）が （赤いバーのアイコン）に変わります。
- ・ 設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

最大通信量となる数値を入力 → 保存

データ通信量設定

自動リセット日: 31

最大通信量: 2 GB

最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

保存 取消

🚩 最大通信量が設定されます。

- ・数値は 1～999 の範囲で入力が可能です。
- ・GB/MB の単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

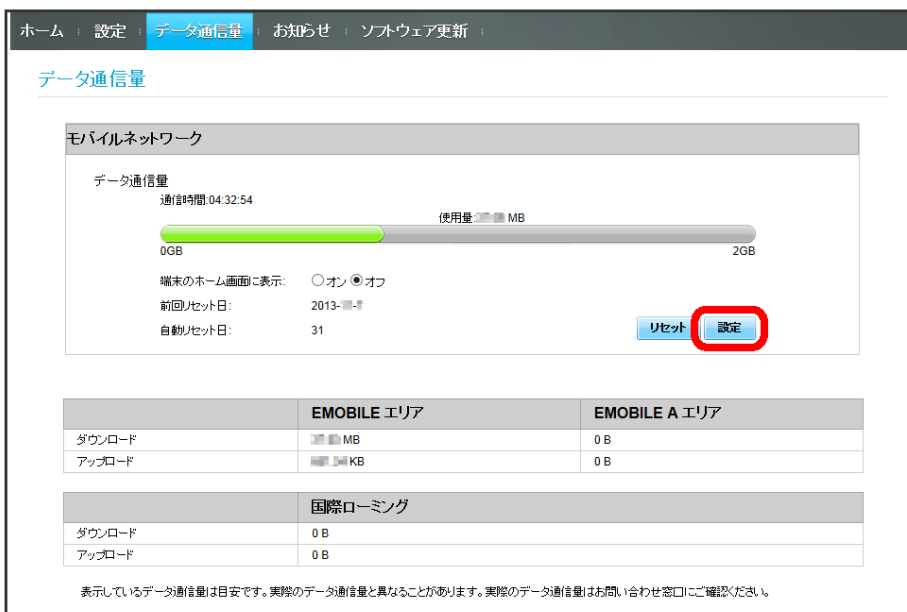
1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

自動リセット日を選択 → 保存

データ通信量設定

自動リセット日: 31

最大通信量: 2 GB

最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

保存 取消

❏ データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・ 数値は 1～31 の範囲で選択が可能です。
- ・ 自動リセット日を 31 に設定すると、月末日が 31 日に満たない月でも月末日にリセットされます。

データ通信量をリセットする

1

メインメニューで **データ通信量**

2

リセット



3

はい



🚩 データ通信量がリセットされます。

お知らせを確認する

お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

お知らせを確認する

1

メインメニューで **お知らせ**




2


確認するお知らせを選択



お知らせの内容を確認する



 ポップアップ画面が表示され、お知らせの内容が確認できます。

・ポップアップ画面を閉じるには、右上の  をクリックします。

確認したお知らせを削除する

1

メインメニューで お知らせ



2

お知らせを選択




3

削除





 ポップアップ画面が表示され、お知らせが削除されます。

お知らせを選択して削除する

1

メインメニューで お知らせ



2

削除するお知らせにチェックを付ける

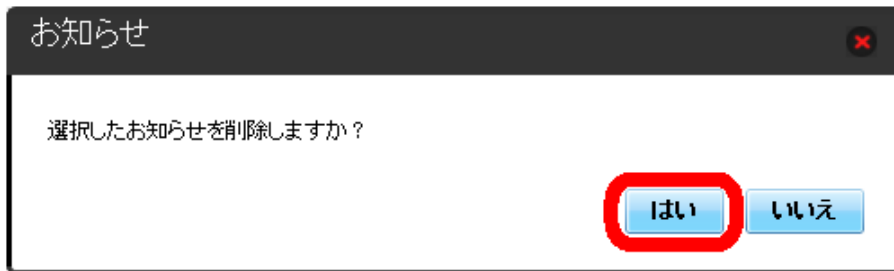


・「全選択」にチェックを付けると全件を選択できます。

3

削除





🚩 ポップアップ画面が表示され、選択したお知らせが削除されます。

ソフトウェアの更新に関する設定を行う

ソフトウェアの更新を設定します。

ソフトウェア更新の自動更新をオンにすると、定期的にアップデートを確認して、新しいソフトウェアが見つかると、自動的に更新します。オフにすると、アップデートは確認しますが、自動でダウンロードは行いません。

ソフトウェアの自動更新を設定する

1


メインメニューで **ソフトウェア更新**



2

オン または **オフ**



 ソフトウェア自動更新機能のオン/オフが切り替わります。

ソフトウェア更新を行う

1

メインメニューで **ソフトウェア更新**



2

続行



最新のソフトウェアが確認され、最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。

・使用中のソフトウェアがすでに最新版である場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」というメッセージが表示されます。

💡 ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

モバイル機器から設定を行う

スマートフォンなどからWEB UIにアクセスすると、モバイル機器用の画面が表示されます。

- すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- モバイル用WEB UIとパソコン用WEB UIとは、利用できる機能が異なります。

モバイル機器からWEB UIを起動する

1

モバイル機器が、本機と無線LAN接続されていることを確認

- ・無線LAN接続の方法は、「[無線LAN \(Wi-Fi\) について](#)」を参照してください。

2

ホーム画面で **端末情報**



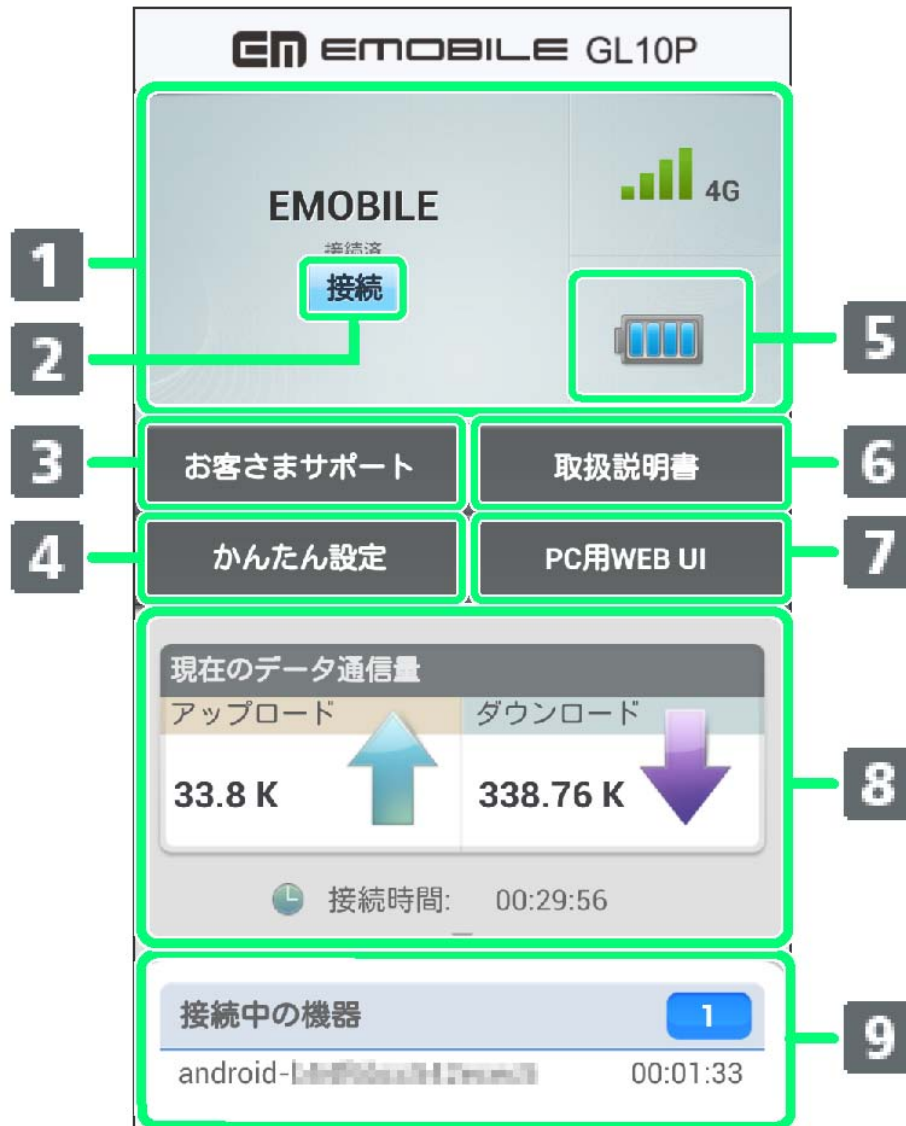
🚩 本機ディスプレイに、WEB UIのURLが表示されます。

モバイル機器のブラウザを起動し、本機のディスプレイに表示されたURL (http://web.setting) を、ブラウザのアドレスバーに入力



🚩 WEB UIのホーム画面が表示されます。

モバイル機器からのWEB UI画面の見かた




項目	説明
1 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報や受信レベルを表示します。
2 接続ボタン ¹	国内利用時： ネットワークへの自動接続が失敗した場合に押すと、手動でネットワークに接続できます。 海外利用時： 国際ローミングの自動設定をオフにしていた場合に押すと、手動でネットワークに接続できます。
3 お客さまサポート	ワイモバイルのホームページに接続し、GL10Pのサポートページを表示します。
4 かんたん設定 ¹	かんたん設定画面を表示します。
5 電池残量表示	電池残量を表示します。
6 取扱説明書	ワイモバイルのホームページに接続し、GL10Pの取扱説明書を表示します。
7 PC用WEB UI	パソコン用のWEB UI画面を表示します。
8 現在のデータ通信量	接続してから現在までのデータ通信量を表示します。
9 接続中の機器	本機に接続している機器を表示します。


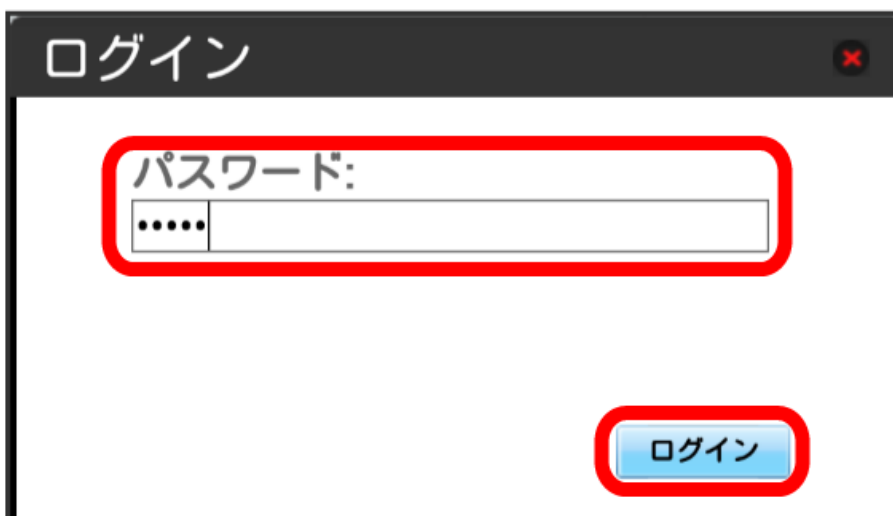
1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

モバイル機器からWEB UIにログインする

1

WEB UIのホーム画面で **かんたん設定** ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 → **ログイン** かんたん設定のウィザード画面が表示されます。

・お買い上げ時、ログインパスワードには「admin」が設定されています。ログインパスワードについては、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

モバイル機器からかんたん設定を行う

ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
SSID	SSID（ネットワーク名）を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA-PSK」「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー-1	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

・設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）](#)」を参照してください。

1

WEB UIのホーム画面で [かんたん設定](#)

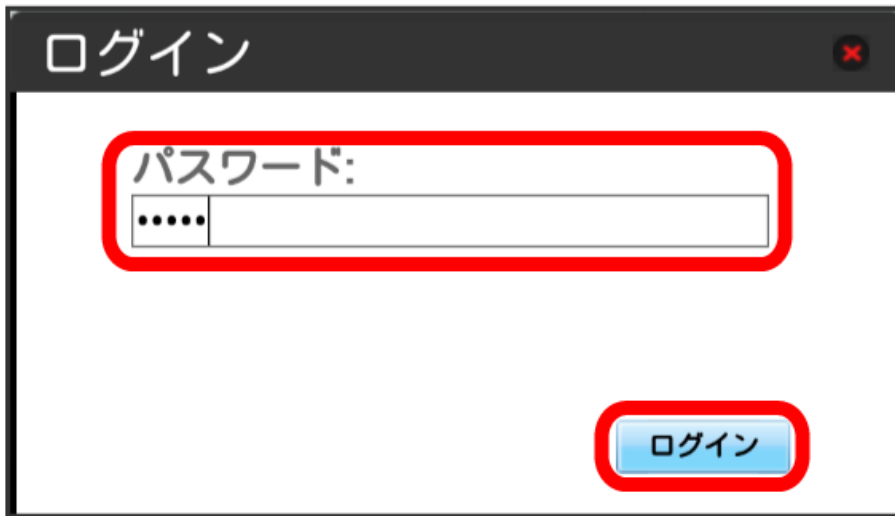


🚩 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



ログイン

パスワード:

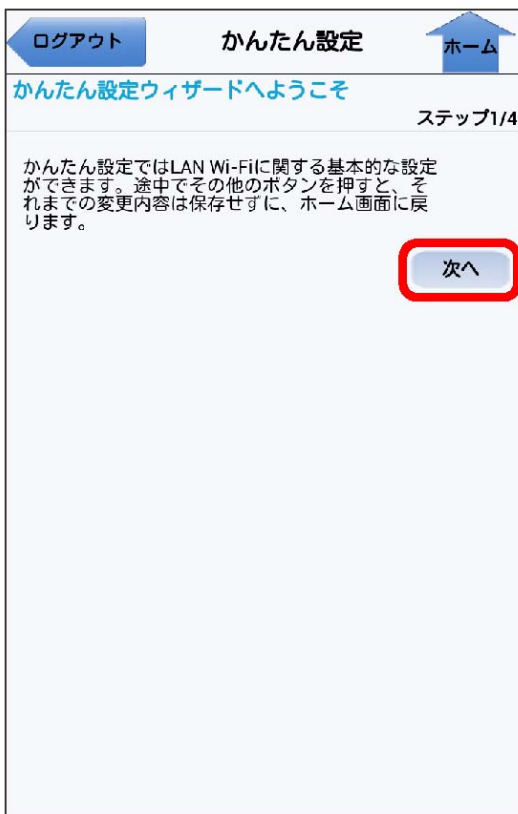
.....

ログイン

かんたん設定のウィザード画面が表示されます。

3

次へ



ログアウト かんたん設定 ホーム

かんたん設定ウィザードへようこそ ステップ1/4

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中でその他のボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

次へ

4

LAN Wi-FiのSSIDとSSIDステルスについての説明を確認して [次へ](#)

ログアウト **かんたん設定** ホーム

LAN Wi-Fi設定 ステップ2/4

SSID: 無線ローカルエリアネットワーク (LAN Wi-Fi) の名前として、最大32文字までの半角英数字を入力できます。

SSIDステルス
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなりますが、接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

戻る **次へ**

5

LAN Wi-Fi設定が完了したら [次へ](#)

ログアウト **かんたん設定** ホーム

LAN Wi-Fi設定 ステップ3/4

SSID A

SSID: EMOBILE-GL10P-XX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー:

SSIDステルス: オフ

戻る **次へ**

設定内容を確認し、 **完了**

ログアウト **かんたん設定** ホーム

設定内容の確認 ステップ4/4

SSID A	
SSID:	EMOBILE-GL10P-XXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES+TKIP
SSIDステルス:	オフ

🚩 かんたん設定が完了します。

⚠️ モバイル機器からの利用に関するご注意

Wi-Fi設定変更時のご注意

モバイル機器から、WEB UIでインターネットWi-FiやLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

パソコン用WEB UIを利用する際のご注意

モバイル機器からパソコン用WEB UIを利用する場合、ご利用のブラウザにより一部の機能は使用できません。